

テレメータ		
取扱説明書	MsysNet 専用	形式
	NCU 付モデム	MOC2

ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・モデム（本体+ソケット）.....1台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●本器に接続する機器について

・本器は弊社製モデムインタフェース（形式：SMDM、SMDT、SMM）との接続用に設計したものであり、他社製品との接続は行わないで下さい。

●供給電源

・許容電圧範囲、電源周波数、消費電力
 スペック表示で定格電圧をご確認下さい。
 交流電源：定格電圧 85 ~ 132 V AC の場合
 85 ~ 132 V AC、47 ~ 66 Hz、約 3 VA
 直流電源：定格電圧 24 V DC の場合
 24 V DC ± 10 %、約 1.2 W

●取扱いについて

・ソケットから本体部の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源を遮断して下さい。
 ・電源投入時はモデムインタフェース（形式：SMDM、SMDT、SMM）と同時か、先に本器の電源を供給して下さい。

●設置について

・屋内でご使用下さい。
 ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
 ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
 ・周囲温度が -5 ~ +50℃を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 95 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

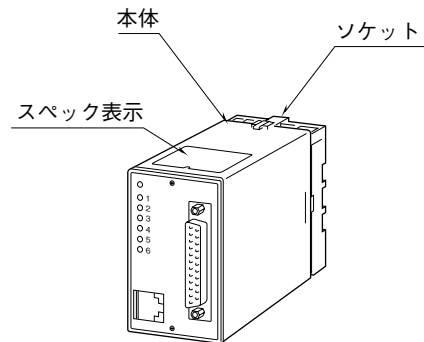
●配線について

・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
 ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●その他

・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。
 ・一般公衆回線との接続は、工事担当者またはその監督の下で行って下さい。

各部の名称



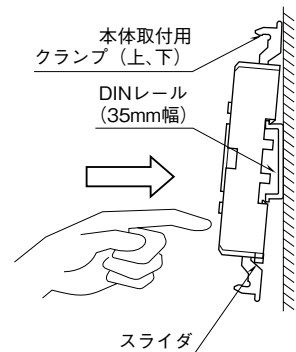
取付方法

ソケットの上下にある黄色いクランプを外すと、本体とソケットを分離できます。

■DIN レール取付の場合

ソケットはスライダのある方を下にして下さい。ソケット裏面のの上側フックを DIN レールに掛け下側を押して下さい。

取外す場合はマイナスドライバーなどでスライダを下に押下げその状態で下側から引いて下さい。



ソケットの形状は機種により多少異なることがあります。

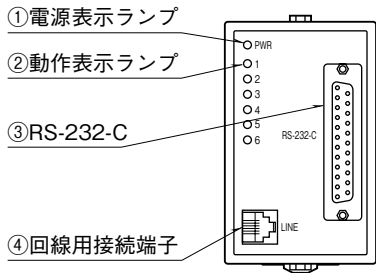
■壁取付の場合

外形寸法図を参考に行って下さい。

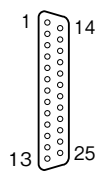
雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意しております。併せてご利用下さい。

前面パネル図



■RS-232-Cインタフェース



略号	ピン番号	機能	説明
FG	1		(未接続)
SD	2	送信データ	本器から送られるデータ信号
RD	3	受信データ	本器に送られるデータ
CS	5	送信可	本器へのデータ送信許可
DR	6	データセットレディ	送受信可能信号
SG	7	信号用アース	信号用アース
CD	8	キャリア検出	キャリア受信信号
ER	20	端末装置レディ	本器の送受信可能信号

■動作表示ランプ

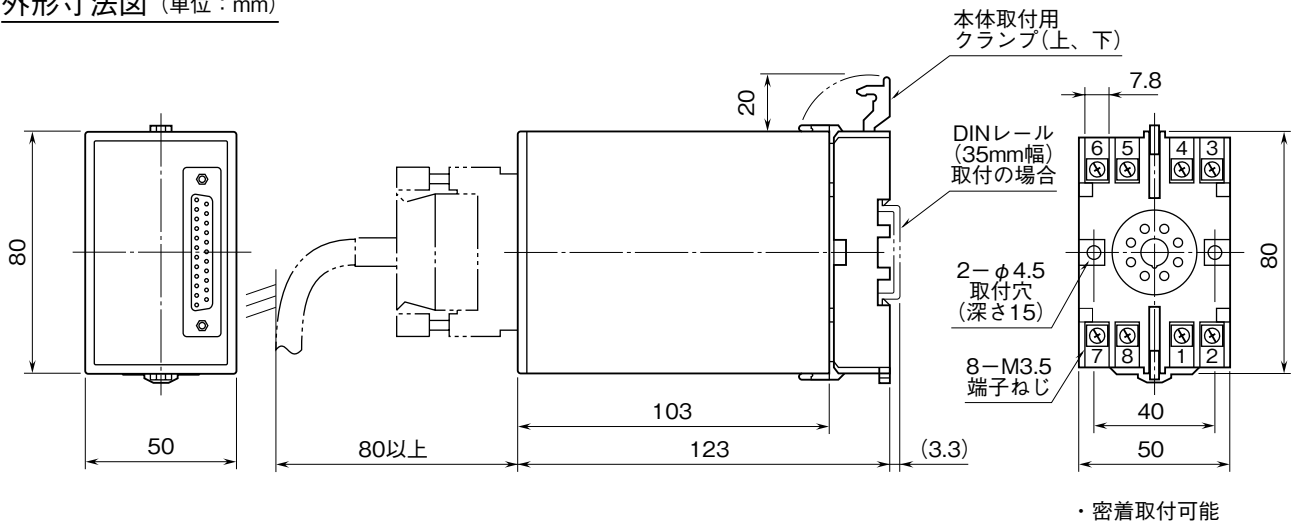
- 1 : 受信データ (RD) 表示
- 2 : 送信データ (SD) 表示
- 3 : キャリア検出 (CD)*1表示
- 4 : 端末装置レディ (ER) 表示
- 5 : 通信開始表示
- 6 : 着信時点滅

*1、RS-232-Cに接続されるMsysNet製品からの初期化コマンドを受信後有効となります。

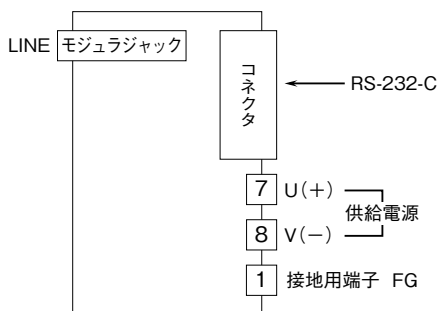
接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

外形寸法図 (単位: mm)



端子接続図



配 線

■端子ねじ
締付トルク: 0.8 N・m

保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。